

2022 年度 IR Select サステナビリティとカルチャーの改革: 主な質疑応答

Q: GX 推進にかかる資金需要のパイプライン状況、および時間軸について

A: ご案内の通り、現在の GX 推進計画では、今後 10 年間に官民総額で 150 兆円、うち民間が 130 兆円の投資が必要と試算されている。

資金需要は、今後 10 年間かけて顕在化する。今後起こるイノベーション・技術革新、または異業種間の連合や海外・国内企業の提携など、さまざまな動きに応じて、出てくる資金需要もある。ファイナンスはデットやエクイティによる出資などが考えられるが、今後、資金需要を創出しビジネスに繋げていきたい。

Q. 〈みずほ〉の目指す姿を実現するために、長期的に必要な女性管理職や中途採用社員の比率や構成比について

A: 女性管理職の目指す水準や構成比は、〈みずほ〉も含めた日本企業全体の課題と考えている。〈みずほ〉は 30% Club に加入しており、まずは当該水準を目指していく。

中途採用者は 2022 年新規採用社員のうち、1/3 を占める。

女性管理職および中途採用社員の長期的に必要な構成比は、〈みずほ〉の目指す姿と合わせて、現在社内で議論を行っている。

Q 〈みずほ〉カルチャーに関する取組み進捗について

A: 先進的な取組みが多いのにも関わらず、世の中に知られていないことが多く、対外的な発信やコミュニケーションに課題を感じている。

例えば、自らが希望する業務に手を挙げるジョブ公募という制度は開始以降、約 20 年の歴史がある。副業についても順調に浸透しており、19 年度の 110 件に対して現在は 540 件まで増加している。

これまでのキャリアと経験を活かし、しっかりと情報発信していくことが自らの職責だと考えている。

以上